

バイオエコノミー産業創出支援事業費補助金の採択について

1 趣 旨

県内に事業所を有する「広島バイオテクノロジー推進協議会」の会員企業が、大学等と連携し、「ゲノム関連技術」を導入した製品化・事業化を行う場合に、その経費の一部について補助金を交付することによって、本県における「バイオエコノミー産業」の創出に資することを目的とする。（当初予算額：12,000千円）

2 補助金の概要

補助対象事業	大学、公設研究機関、ゲノム※ ¹ 関連技術※ ² を有する企業等と連携して行うバイオエコノミー※ ³ 関連分野における製品化・事業化を目指した共同研究開発等であって、その社会実装の過程において「ゲノム解析技術又はゲノム編集技術」を導入する事業活動（通常の生産活動を除く。）
補助率	補助対象経費の3分の2以内
補助限度額	600万円

- ※1 「ゲノム」とは、細胞の核にある、遺伝情報を含んだDNA等の塩基配列情報全体を指す。
- ※2 「ゲノム関連技術」とは、バイオインフォマティクス（生命情報科学）の手法を使い、データ解析により塩基配列を解読し、遺伝子の機能などを調べる「ゲノム解析技術」、又は標的となる塩基配列を変異させて目的の機能を持つ生物系を構築する「ゲノム編集技術」を指す。
- ※3 「バイオエコノミー」とは、国の「バイオ戦略2020」でも用いられている「バイオテクノロジーや再生可能な生物資源等を利活用し、持続的で、再生可能性のある循環型の経済社会を拡大させる概念」である。

9つの市場領域を設定し、3つのまとまりとして整理	
バイオ製造	①高機能バイオ素材、②バイオプラスチック、④有機廃棄物・有機排水処理、⑦バイオ生産システム、⑧バイオ関連分析・測定・実験システム
一次生産等	③持続的・一次生産システム、⑨木材活用大型建築、スマート林業
健康・医療	⑤生活習慣改善ヘルスケア、機能性食品等、⑥バイオ医薬・再生医療等関連産業

3 採択状況

採択件数： 2件（応募：2件）

企業名	所在地	補助事業の概要	交付決定額 (千円)
三島食品(株)	広島市	遺伝子発現量を指標とした高品質な赤紫蘇の安定生産技術の開発	6,000
プラチナバイオ(株)	東広島市	菌叢のメタゲノム解析によるバイオコンポスター（堆肥製造装置）資材の特性評価	6,000
合 計			12,000